BLR2-TX4

インターネットに接続しよう!!

はじめに

BroadStationを使ってインターネットするためには、いくつかのやらなければならないことがあります。一般的に「設定」とか「インストール」と言われる作業です。やらなければならないことはたくさんあるため一見複雑に思えますが、**このシートに沿って操作すればインターネットに接続できますのでご安心ください。**なお操作中にメモをとったり、プロバイダから届いたお客様情報を確認していただくことなどありますので、あらかじめご用意ください。

さて、パソコンはメーカや機種、お客様がお使いのソフトなど(これを「環境」といいます)によって、画面や操作方法が異なってしまいます。このシートや『インターネットスタートガイド』で、環境のすべてを説明することは難しいため、**もっともポピュラーな環境を想定して作りました。**お客様のパソコンと一部異なるところがありましたら、どうかご容赦ください。

また、シートだけでは説明しきれない内容になった場合は、『インターネットスタートガイド』の該当する箇所を参照していただくよう案内しています。**文中➡の文字が出てきたら、指定してあるマニュアルのページを開けてください。**ふだんマニュアルを読まれない方やパソコンの操作が不慣れな方のために、マニュアルでは画面を中心にわかりやすい説明がされていますのでご安心ください。

では、はじめてみましょう。なるべくあわてず、リラックスした気持ちで取り組まれると、簡単に終えることができるでしょう。以下の作業をすべて終えるまでの時間は、約20分です。

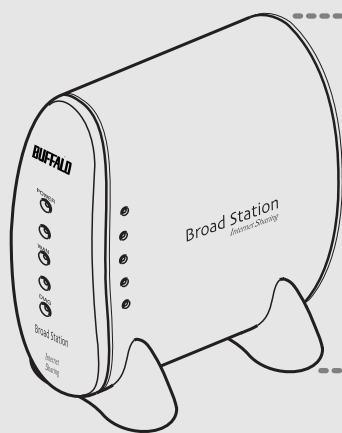
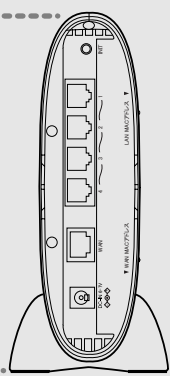
BroadStation開発者一同

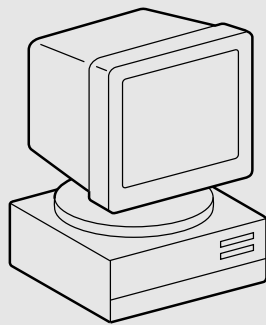
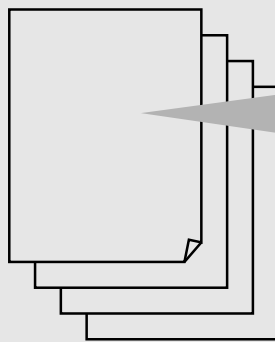
注意事項

本製品は、ユーザの皆様が簡単に設定できるようにBroadStationの工場出荷設定値を以下のように設定しております。

BroadStationのIPアドレス　：192.168.0.1
IPアドレス自動割当
(DHCPサーバ)機能:使用する

用意するもの

□BLR2-TX4

背面パネル

□パソコン1台

□契約したプロバイダから届いた書類

□UTPケーブル　□LANボード/カード　□IP設定ユーティリティ

プロバイダの設定を控えておいてください

●BroadStationのLAN側IPアドレス
192.168.0.1(初期値)
LAN側ネットマスク
255.255.255.0(初期値)

●プロバイダから指示されるTCP／IP設定
自動設定／手動設定
<手動設定の場合>
IPアドレス:　　.　　.　　.
サブネットマスク:　　.　　.　　.
デフォルトゲートウェイアドレス:　　.　　.　　.

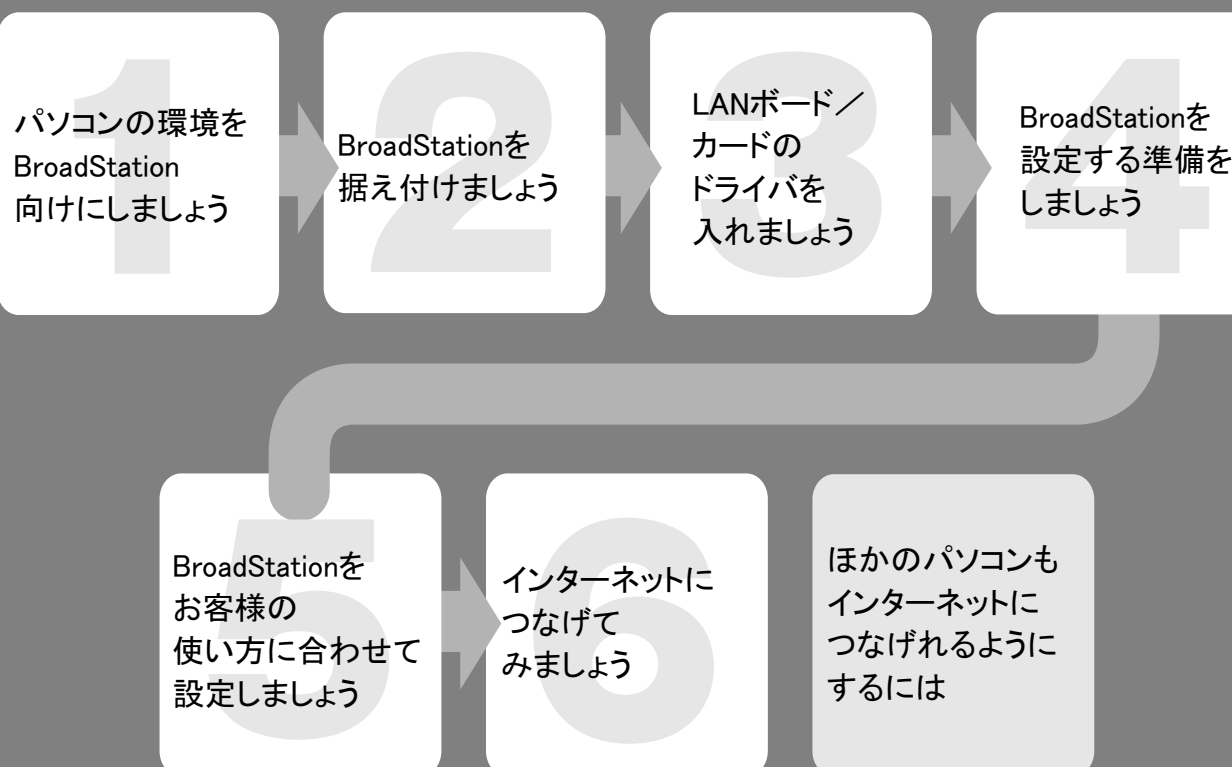
●プロバイダから指定されるDNSアドレス
指定なし／指定あり(指定のある場合)
DNSアドレス(プライマリ):　　.　　.　　.

●PPPoEを使用するかどうか
(xDSLの場合) 使用しない／使用する
※PPPoEを使用するかどうかは、xDSL対応プロバイダによります。CATVの場合は使用しません。
<PPPoE使用時>
プロバイダユーザ名(アカウント名、アカウントID等):
プロバイダホスト名:
プロバイダのパスワード:
サービス名:※プロバイダから指定されたときのみ

インターネットに接続するまでの流れ

1. パソコンの環境をBroadStation向けにしましょう
2. BroadStationを据え付けましょう
3. LANボード／カードのドライバを入れましょう
4. BroadStationを設定する準備をしましょう
5. BroadStationをお客様の使い方に合わせて設定しましょう
6. インターネットにつなげてみましょう

ほかのパソコンもインターネットにつなげれるようにするには

PY00-27068-DM11-01

1 パソコンの環境をBroadStation向けにしましょう

BroadStationを取付ける前に、パソコンの環境をBroadStation向けにします。

-1 電話線をパソコンから外します

-2 パソコンの電源を入れて、インターネットに接続するための追加機能を呼び出します

Internet Explorer5.0以降をお使いの方は、以下の手順をおこなってください。

➡ Internet Explorer4.0の場合は、『インターネットスタートガイド』のP9参照
Netscape Navigator4.0以降の場合は、『インターネットスタートガイド』の P9参照

①[スタート]と書かれたボタンをクリックし、表示されたメニューの中にある[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。

②[コントロールパネル]のウインドウ内にある[インターネットオプション]というアイコンをダブルクリックします。

③[接続]というタブ（見出し）をクリックします。

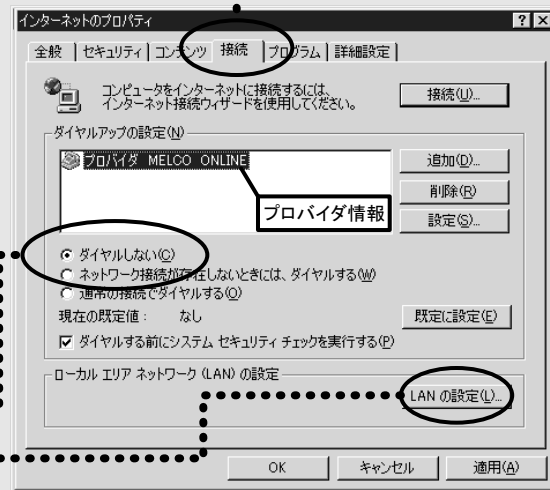
④[ダイヤルアップの設定]の囲みの中にプロバイダの情報がある方は、枠の下にある[ダイヤルしない]の前の○をクリックして、●マークをつけましょう。

⑤「ローカル エリア ネットワーク(LAN)の設定欄にある[LANの設定]をクリックします。いくつか□のついた項目があります。どの項目がチェックされているかを見てください。控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。

□設定を自動的に検出する　　□プロキシサーバを使用する
□自動設定のスクリプトを使用する　　□ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

⑥ チェックされている項目をメモしたあと、すべてのチェックを外してください。

2 BroadStationを据え付けましょう

済んだらチェック

-1 BroadStationを据え付けます

マニュアルに詳しい説明があります。マニュアルを読んで据え付けてください。

➡『インターネットスタートガイド』P11～14

正しくできたか確認しましょう

BroadStationの前面パネルにある下記のランプが点灯していることを確認します。
・POWERランプ　・WANランプ

3 LANボード／カードのドライバを入れましょう

-1 LANボード／カードのドライバを入れます

LANボード／カードのドライバがまだインストールされていない場合は、LANボード／カードの取り付け、およびドライバのインストールをおこなってください。詳しくは、お使いのLANボード／カードのマニュアルを参照してください。

正しくできたか確認しましょう

WindowsMe/98/95の方
①[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。
②[コントロールパネル]内の[システム]アイコンをダブルクリックしてください。
③[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。
④「種類別に表示」を選択した状態で、[ネットワークアダプタ]左の[＋]マークをクリックします。
⑤インストールしたLANボード／カードのドライバが表示されていて、「！」「？」マークがついていないことを確認します。

4 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認しましょう

-1 パソコンのTCP/IPの設定を確認します（IPアドレス自動設定）

➡『インターネットスタートガイド』の「Step2 設定用パソコンにインターネット接続のための設定をする（TCP/IPの設定）」
WindowsMe/98/95：P18～P21　Windows2000/NT4.0：P40～P47

-2 「IP設定ユーティリティ」を入れます

「IP設定ユーティリティ」は、BroadStationを設定するためのソフトです。添付フロッピーディスク（IP設定ユーティリティ）内のsetup.exeを実行してください。

手順は、マニュアルに画面入りで詳しく書かれています。

➡『インターネットスタートガイド』の「Step3 設定用パソコンにIP設定ユーティリティをインストールする」
WindowsMe/98/95：P22～P23　Windows2000/NT4.0：P47～P48

Step3 のみおこないます。Step4 には進まずにこのシートに戻ってください。

（P3につづく）

4 （つづき）パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認しましょう

済んだらチェック

-3 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認します

お客様に少しキーボードを打っていただきます。

①コマンドプロンプトの画面を表示させます。
表示のさせ方はお使いのWindowsによって異なります。コマンドプロンプトの画面は背景が真っ黒で文字だけで構成されています。

Windows98/95　：［スタート］－［プログラム］－［MS-DOSプロンプト］の順にクリックします。
WindowsMe　：［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［MS-DOSプロンプト］の順にクリックします。
Windows2000/NT4.0：［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］の順にクリックします。

②コマンドプロンプトの画面（C:¥WINDOWS> など）から、pingコマンドを実行します。

C:¥WINDOWS>ping 192.168.0.1<Enterキー>
（192.168.0.1は、BroadStationのIPアドレスです。）

```
Microsoft(R) Windows Millennium
   (C)Copyright Microsoft Corp 1981-1999.

C:¥WINDOWS> ping 192.168.0.1

Pinging 192.168.0.1 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=14ms TTL=30
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time<10ms TTL=30
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=14ms TTL=30
Reply from 192.168.0.1: bytes=32 time=14ms TTL=30

Ping statistics for 192.168.0.1:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
Approximate round trip times in milli-seconds:
    Minimum = 0ms, Maximum =  14ms, Average =  10ms

C:¥WINDOWS>
```

正常に接続されたときは、「Reply from 192.168.0.1:bytes=32 time=1ms TTL=255」等と表示されます。
「Reply　from～」と表示されない場合、パソコンを再起動して上記の手順①②を再度おこなってください。それでも、接続を確認できないときは、3-1、4-1の設定を再度確認してください。

コマンドプロンプト画面を終了するときは、以下のコマンドを実行します。

C:¥WINDOWS>exit<Enterキー>

ここで、最初に準備したプロバイダへのお申し込み後に届いた書類から転記した事項（P1をご覧ください）の中で「TCP/IP設定」が「自動設定」でDNSアドレスの指定がない方は、ブラウザを起動してインターネットに接続してみてください。

➡『インターネットスタートガイド』の「Step5 BroadStationに接続したパソコンからインターネットに接続する」
WindowsMe/98/95：P30　　Windows2000/NT4.0：P55

ここでインターネットに接続できれば、次のBroadStationの設定は必要ありません。

5 BroadStationをお客様の使い方に合わせて設定しましょう

済んだらチェック

-1 BroadStationを設定します

①［スタート］－［プログラム］－［MELCO BroadStation］－［BroadStation IP設定ユーティリティ］の順にクリックし、IP設定ユーティリティを開始します。
②［編集］－［ブロードステーション検索］を選択します。
③ 画面に表示されているBroadStationをダブルクリックします。
④ Internet ExplorerまたはNetscape Navigatorが起動し、設定画面が表示されます。
※ 設定画面が表示されない場合は、「4 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認しましょう」（P 2、3）を確認してください。
⑤ セキュリティ警告が表示された場合は、［はい］をクリックします。
⑥ ネットワークパスワードの入力画面が表示された場合は、以下のように入力して、［OK］をクリックします。

ユーザ名　：root
パスワード：

PPPoEを使わない場合

［簡易設定］画面では、WAN側/LAN側IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNSアドレス、IPアドレス自動割当機能の設定を入力して、［設定］をクリックします。指示に従って、ブラウザを終了してください。

プロバイダからのTCP/IP設定指示が自動の場合：
　DHCPサーバからアドレスを自動取得を選択
プロバイダからのTCP/IPアドレス設定指示が自動の場合：
　手動設定にチェックして、プロバイダ指定のIPアドレスとネットマスクを入力

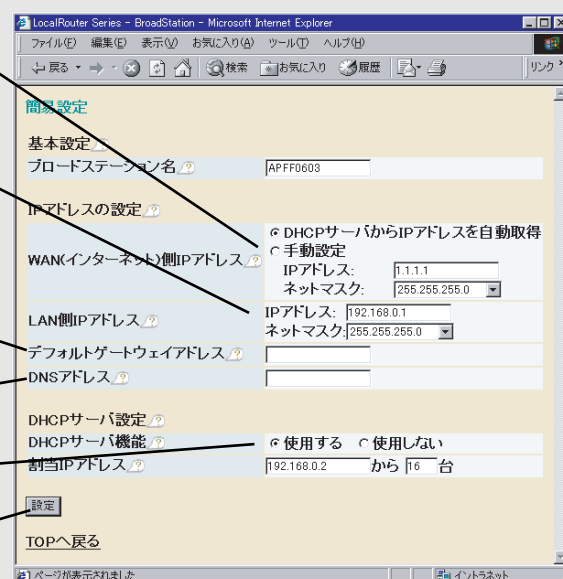
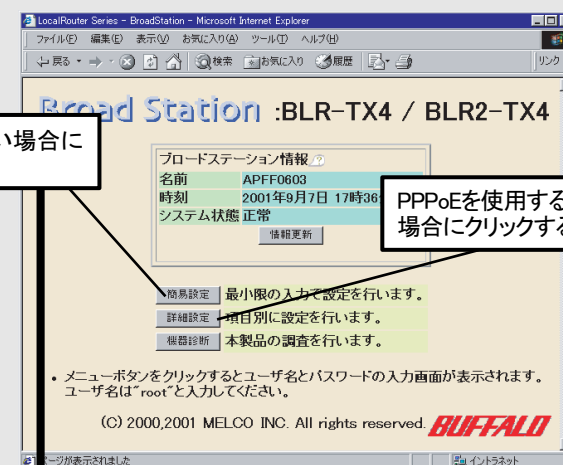
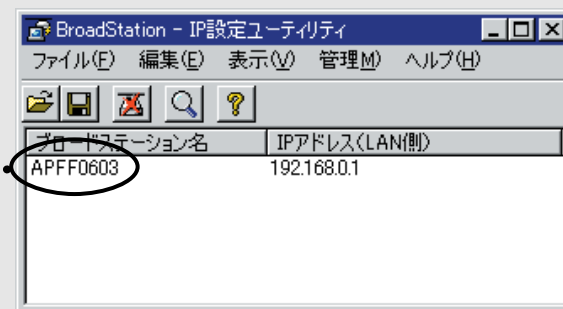
IPアドレス　：192.168.0.1
ネットマスク：255.255.255.0であることを確認（既存のLAN環境がない場合、変更の必要はありません）

TCP/IP設定が手動設定の場合：
　プロバイダ指定のデフォルトゲートウェイアドレスを入力

TCP/IP設定が手動設定の場合：プロバイダ指定のIPアドレスを入力

「LAN側に使用する」を選択し、「192.168.0.2」から「16」台であることを確認

記入が終わったら［設定］をクリック

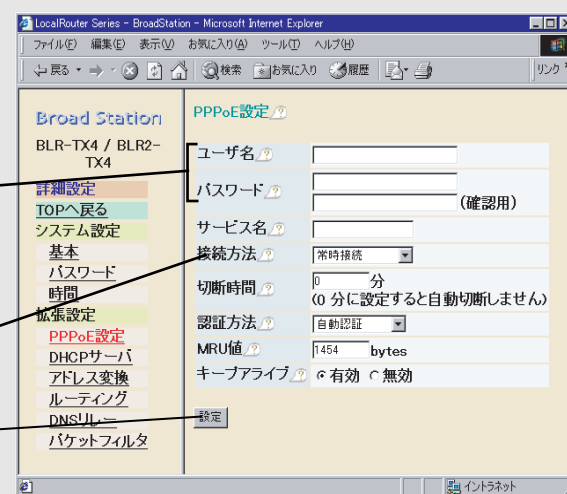
5 (つづき)BroadStationをお客様の使い方に合わせて設定しましょう

PPPoEを使う場合

①[詳細設定]画面で[PPPoE設定]をクリックします。
②[PPPoE設定]画面では、ユーザ名、パスワード、接続方法の設定を
　入力して、[設定]をクリックします。

プロバイダから指定された「ユーザ名」と「パスワード」を入力
(確認のため、(確認用)の入力欄にも同じパスワードを入力してください)

もしも…
「プロバイダの設定を控えておいてください」(P1)でプロバイダホスト名の指定がある場合は、「ユーザ名」欄に「ユーザ名@プロバイダホスト名」の書式で入力する必要があります。

接続方法を選択

記入が終わったら[設定]をクリック

PPPoE設定画面の各項目について

ユーザ名　：プロバイダに接続する際に、使用するユーザ名を指定します。64文字まで入力できます。

パスワード：プロバイダに接続する際に、使用するパスワードを入力します。(確認用)の入力欄にも、同じパスワードを入力してください。64文字まで入力できます。

サービス名：PPPoEサーバ(もしくはケーブルモデム)が複数台存在する場合、接続するPPPoEサーバを指定することができます。空欄にした場合は、自動検索をおこない、最初に検出したPPPoEサーバに接続します。特にプロバイダからの指定がない場合は空欄にしてください。

接続方法：PPPoEサーバに接続するタイミングを設定します。
- 常時接続 ……BroadStationの起動と同時にPPPoEサーバに接続して、常時接続したままにします。設定画面のトップページから手動で切断しても、自動的に再接続します。
- オンデマンド接続 ……インターネットへ接続するときのみ、PPPoEサーバに接続します。
- 手動接続 ……設定画面のトップページにある[接続]ボタンがクリックされたときにPPPoEサーバへの接続を開始します。

※ [常時接続]を選択して、WEBサーバ等の構築をおこなっているときは、外部からの不正なアクセスを受ける危険がありますので、ご注意ください。

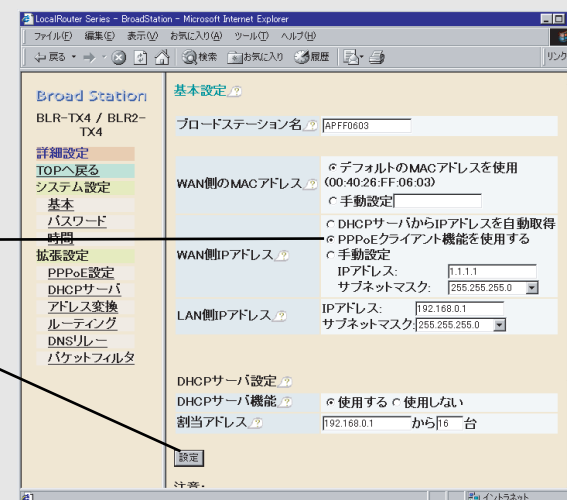
切断時間　：通信がおこなわれなくなってから、自動的に切断するまでの時間を設定します。ただし、「接続方法」が[常時接続]に設定されている場合は、切断をおこないません。また、「0」を設定することで、自動切断をおこなわないようにすることができます。

③「設定は完了しました」と表示されたら、[戻る]をクリックします。
④[基本]をクリックします。
⑤[基本設定]画面でWAN側IPアドレスの取得方法を選択して、
　[設定]をクリックします。指示に従って、ブラウザを終了してください。

WAN側IPアドレスの取得方法として「PPPoEクライアント機能を使用する」を選択

選択したら[設定]をクリック

設定が保存され、BroadStationが再起動されます。

⑥「設定は完了しました」と表示されたら、WEBブラウザを閉じます。

これで、設定は終わりです！それではいよいよインターネットにつなげてみましょう！

6 インターネットにつなげてみましょう

-1 インターネットに接続します

接続方法はマニュアルに画面入りで書かれています。

➡『インターネットスタートガイド』の「Step7 BroadStationに接続したパソコンからインターネットに接続する」
WindowsMe/98/95　:P30
Windows2000/NT4.0:P55

インターネットに接続できないときは

- インターネットに接続できない場合は、「4-3 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認します」の設定を確認してください。
- 「5-1 BroadStationを設定します」の設定を確認してください。また、「1-2 パソコンの電源を入れて、インターネットに接続するための追加機能を呼び出します」でプロキシの設定を変更した方は、設定を元に戻してみてください。

ほかのパソコンもインターネットにつながるようにしましょう

ほかのパソコンもインターネットにつながるようするには、以下の手順が必要です。

1. LANボード／カードのドライバを入れます。
   手順は、お使いのLANボード／カードのマニュアルを参照してください。
2. パソコンのTCP/IPを設定します。
3. インターネットに接続します。
   ➡『インターネットスタートガイド』
   WindowsMe/98/95　:P30
   Windows2000/NT4.0:P55